

「オリジナルドリップ珈琲 京阪電車ブレンド」新発売！

～往年の名車両から現役車両まで、計7種類を10月11日（月）より発売～

株式会社京阪ザ・ストア（本社：大阪府中央区 社長：達川俊夫）は、京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府中央区 社長：平川良浩）の協力を得て、京阪電車の往年の名車両や現役車両をパッケージにデザインしたオリジナル商品「オリジナルドリップ珈琲 京阪電車ブレンド」をスーパーマーケット「フレスト」と駅ナカコンビニエンスストア「アンスリー」で10月11日（月）より発売いたします。

今回発売するドリップ珈琲は、往年の名車両「1型（開業当時の車両）」「80型（昭和から平成初期にかけて活躍した路面も走る大津線の人気車両）」「1800系（画期的な初代テレビカー）」と現役車両「3000系（今年からプレミアムカーも登場）」「8000系（ダブルデッカーでおなじみ）」「10000系（交野線・宇治線ではワンマン運転車両として活躍）」「800系（京都市営地下鉄にも乗り入れる京津線車両）」の7種類です。それぞれの車両をイメージした7種類のオリジナルブレンドで、アラビカ種 100%の豆を配合していますので、ご自宅でのちょっとした贅沢としてこだわりの香りと味をお楽しみいただけます。また、パッケージには一言メッセージが付いていますので、大事な方へのプチギフトにもご利用いただけます。

詳細は別紙をご覧ください。



(別紙)

1. 商品概要

商品名	規格	販売価格	車両説明
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 1 型ブレンド	1 個 (8g)	150 円 (税込 162 円)	<u>1 型 製造初年 1910 年(明治 43 年)</u> 天満橋-五条間開業にあたり製造された車両。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 80 型ブレンド			<u>80 型 製造初年 1963 年(昭和 38 年)</u> 大津線の近代化のため製造され、他形式にはない塗色と秀逸なデザインで人気があった。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 1800 系ブレンド			<u>1800 系 製造初年 1953 年(昭和 28 年)</u> 1954 年、関西でテレビ放送が始まると受像機を搭載したテレビカーとしてデビュー。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 3000 系ブレンド			<u>3000 系 製造初年 2008 年(平成 20 年)</u> 2008 年中之島線開業により快速急行としてデビュー。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 8000 系ブレンド			<u>8000 系 製造初年 1989 年(平成元年)</u> 平成を走り抜け、令和の現在もなおシンボリックな車両。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 10000 系ブレンド			<u>10000 系 製造初年 2002 年(平成 14 年)</u> 主に宇治線、交野線で運行。
オリジナルドリップ珈琲 京阪電車 800 系ブレンド			<u>800 系 製造初年 1997 年(平成 9 年)</u> 京都市営地下鉄にも乗り入れる京津線車両。

2. 発売日および販売店舗

- 発売日 2021 年 10 月 11 日 (月)
- 販売店舗 スーパーマーケット「フレスト」「フレストプチ」
ひらかたもより市「マーケット」「コンビニエンス」
コンビニエンスストア「アンスリー (※)」
※京阪沿線のアンスリーが対象です。
※一部取扱っていない店舗がございます。

3. こだわりポイント

味へのこだわり

パッケージの車両に注目が行きがちですが、ドリップ珈琲の中味は兵庫県宝塚市にある「みさご珈琲」でひとつひとつ丁寧に焙煎した中細挽きの豆を使っています。生豆からハンドピックで丁寧にカビ豆を取り除き、生焼けが無いようにしっかりと焙煎した豆で作られたすっきり美味しい珈琲の味をお楽しみください。

パッケージデザインへのこだわり

7種のうち、3種は往年の名車両、4種は現役の車両を描いており、なじみのある車両から歴史的な車両までデザインをお楽しみいただけます。デザインは独特のタッチで手書き風に京阪電車を描いています。各商品にはそれぞれメッセージを添えており、日々の活力と癒しの源としていただくという想いを込めております。